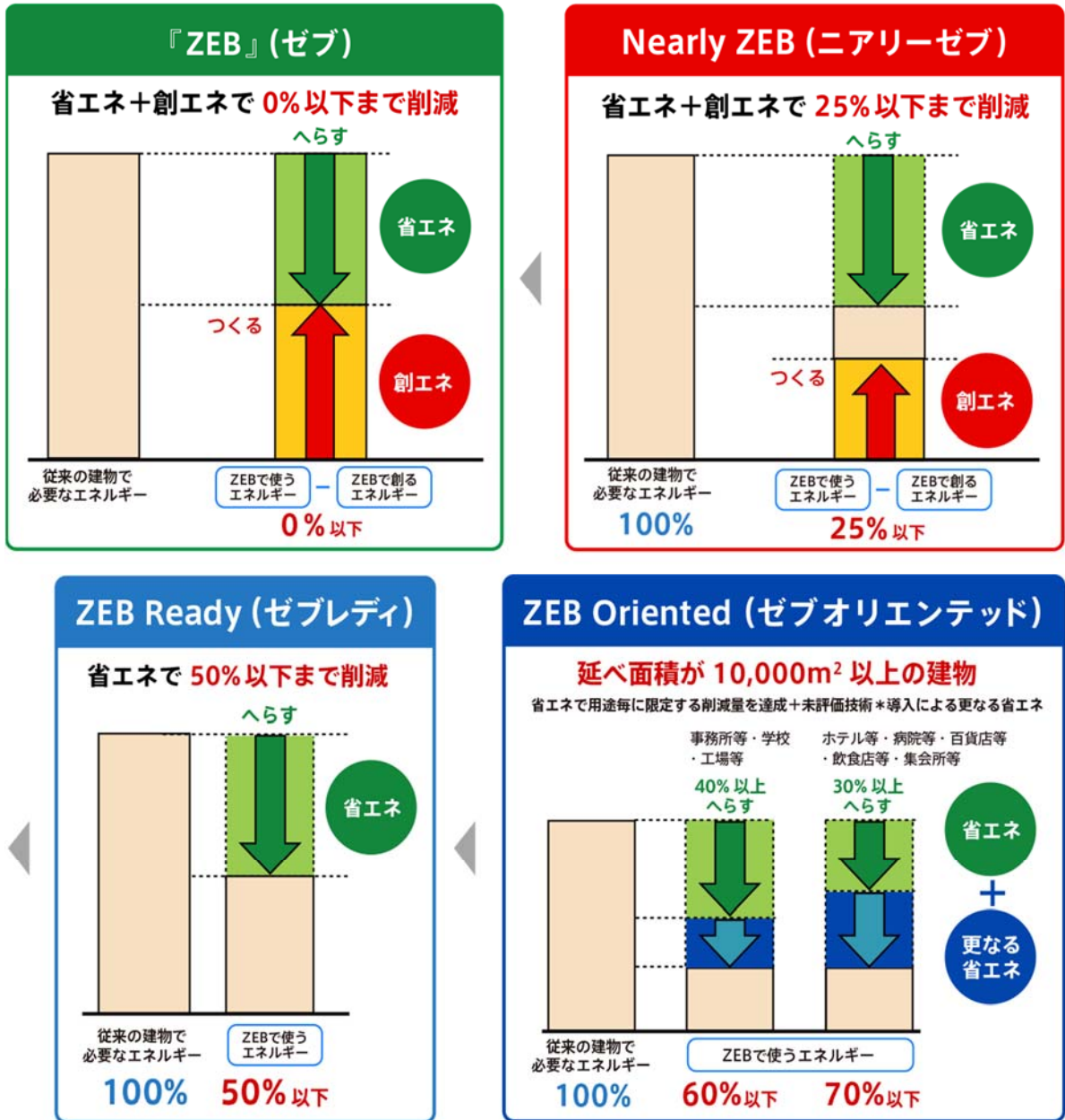


ZEB の定義



	定性的な定義	定量的な定義（判断基準）
『ZEB』	年間の一次エネルギー消費量が正味ゼロまたはマイナスの建築物	以下の①～②のすべてに適合した建築物 ① <u>基準一次エネルギー消費量</u> から 50%以上の削減（再生可能エネルギー*を除く） ② <u>基準一次エネルギー消費量</u> から 100%以上の削減（再生可能エネルギー*を含む）
Nearly ZEB	<u>ZEB</u> に限りなく近い建築物として、 <u>ZEB Ready</u> の要件を満たしつつ、再生可能エネルギーにより年間の一次エネルギー消費量をゼロに近付けた建築物	以下の①～②のすべてに適合した建築物 ① <u>基準一次エネルギー消費量</u> から 50%以上の削減（再生可能エネルギー*を除く） ② <u>基準一次エネルギー消費量</u> から 75%以上 100%未満の削減（再生可能エネルギー*を含む）
ZEB Ready	<u>ZEB</u> を見据えた先進建築物として、外皮の高断熱化及び高効率な省エネルギー設備を備えた建築物	再生可能エネルギー*を除き、 <u>基準一次エネルギー消費量</u> から 50%以上の一次エネルギー消費量削減に適合した建築物
ZEB Oriented	<u>ZEB Ready</u> を見据えた建築物として、外皮の高性能化及び高効率な省エネルギー設備に加え、更なる省エネルギーの実現に向けた措置を講じた建築物	以下の①及び②の定量的要件を満たす建築物 ①該当する用途毎に、再生可能エネルギーを除き、 <u>基準一次エネルギー消費量</u> から規定する一次エネルギー消費量を削減すること（※1） A) 事務所等、学校等、工場等は 40%以上の一次エネルギー消費量削減 B) ホテル等、病院等、百貨店等、飲食店等、集会所等は 30%以上の一次エネルギー消費量削減 ②「更なる省エネルギーの実現に向けた措置」として、未評価技術（WEBPRO において現時点で評価されていない技術）を導入すること（※2）

※出典元：環境省HP内「ZEBの定義」より